City of Design
ASAHIKAWA

旭川市報道依頼

各報道機関　様

KJ00002962

2022年11月10日

発信課	社会教育部文化振興課
担当者	野刈
連絡先	電　話　25－7558
	ＦＡＸ　25－8210
	E-mail　bunkashinko@city.asahikawa.lg.jp

分　　類	イベント･行事［○］　募集［　］　契約･入札［　］　会議･説明会［　］　その他［　］
日　　程	11月1日(火) ～ 令和5年3月31日(金)　10:00～16:00
発表項目 （行事名）	旭川文学資料館ミニ展示「旭川の芥川龍之介～死の２か月前、彼は旭川にいた！]の開催について
概　　要 （趣旨・日時・場所・内容等を記入すること。）	文豪　芥川龍之介。 昭和２年，その死の僅か２か月前に，講演旅行の一環として彼が旭川を訪れていたことを切り口として，講演会を報じた新聞記事や旭川文学資料館が所蔵する関連本を通じ，旭川と芥川龍之介のかかわりを紹介します。 ○会場 　旭川文学資料館　ミニ展示室（旭川市常磐公園内　旭川市常磐館中２階） ※　入館無料 ○開催期間・時間 　11月１日(火) ～ 令和５年３月31日(金)　10:00 ～ 16:00 　　※　休館：日・月曜日，祝日 ○その他 　関連イベントとして記念講演会を実施。 　　・日時　　令和5年3月11日(土)　午後1時30分～午後3時 　　・場所　　旭川市常磐館２階講堂（旭川市常磐公園内） 　　・演題　　「芥川　最後の旅そして絶筆へ」 　　・講師　　俳人　松王かをり 　　・参加料　無料
添付資料	有 ☑　　無 ☐
報道（取材）に当たってのお願い	
備　　考	

H：■　S：　D：

ミニ展示　生誕１３０周年記念

「旭川の芥川龍之介」

―死の２か月前、彼は旭川にいた！

旭川

雪どけの中にしだるる柳かな

自嘲

水洟や鼻の先だけ暮れ残る

※芥川の句　「旭川」と、絶筆「自嘲」

新緑の鮮かな賞で
旅情を語る
ホテルに寛ぐ二小説家

今昔の

本道に

文藝講演と映畫

水を飲

招宴が

「旭川新聞」昭和2年5月20日
〔旭川市中央図書館所蔵〕

2022. 11. 1（火）～2023. 3. 31（金）

10:00～16:00

休館日：毎週 日・月曜日、祝日、年末年始

※ 11.3（文化の日）は開館

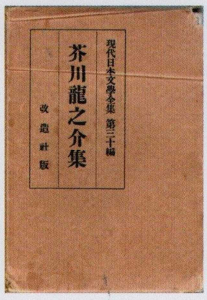
会　場：旭川文学資料館 ミニ展示室

（旭川市常磐公園内）

主　催：旭川文学資料館

※ 講演会を予定しています（裏面参照）

芥川龍之介(1892.3.1－1927.7.24)の死は、当時の文壇界の域をこえ、一般市民社会にも大きなショックを与えました。各新聞が大々的にこれをとりあげ、論説欄等で様々に論じられ、時代の終焉と始まりを示す象徴的な出来事だったと言っても過言ではないでしょう。芥川は生涯に何度か旅に出ており、大正10年(1921年)には大阪毎日新聞社の海外視察員として中国を訪れています。
昭和2年(1927)の旅は、当時の出版社である改造社が企画し、同社刊行『現代日本文學全集』宣伝のための講演旅行でした。作家の里見弴と共に5月13日上野を発ち、仙台、盛岡、函館、札幌、旭川、小樽、青森、新潟を巡り、田端の自宅に戻ったのは同月25日。かなりハードなスケジュールでしたが、講演を聴いた人たちの中には強い印象を受け記憶にとどめた文学志望者もいました。当ミニ展示では、この旅の行程をたどり、旭川での講演会の様子など新聞記事等を中心に、当館所蔵の芥川関連本も含めて展示紹介いたします。



改造社版『現代日本文學全集』 第三十編
芥川龍之介集　昭和3年1月9日発行
右は巻頭写真(照影と筆跡)

関連イベント　《記念講演会》

◎演題　「芥川　最後の旅そして絶筆へ」
◎講師　松王かをり（俳人・予備校講師）
◎日時　２０２３年３月１１日（土）13:30～15:00
◎会場　旭川市常磐館 二階講堂　※定員３０名。参加料 無料

2月21日より電話でお申し込みください。
定員になり次第申込を締め切ります。
※TEL 0166-22-3334 まで。

〔講師プロフィール〕
松王（まつおう）かをり

俳人・予備校講師
奈良生まれ。札幌在住。現代俳句評論賞受賞（2017）
『最果ての向日葵－俳人藤谷和子に聞く』上梓（2021）
現代俳句協会年度作品賞受賞（2022）

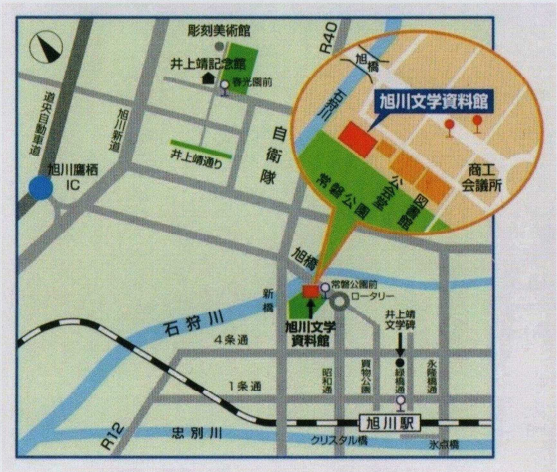
※ご来館の際は、マスクの着用、手指の消毒等の感染症予防にご協力をお願いいたします。
　また、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、延期や中止となる場合がありますのでご了承ください。

「旭川文学資料館」は
旭川のシンボル 旭橋 のすぐ近くにあります

旭川市市制施行100年

交通(バス)のご案内　「常磐公園前」下車
●旭川電気軌道バス(所要時間8分)
　駅前バスタッチ発 4番乗場：5･6･81番、1条8丁目乗場：14番
●道北バス(所要時間8分)
　駅前バスタッチ発 3番乗場：28･29
　宮下通駅前 22･23番乗場：10･14･15･114･530番
※旭川駅前から、徒歩で約25分です。

〒070-0044 北海道旭川市常磐公園1971-5
旭川市常磐館内　TEL/FAX(0166)22-3334
■開館時間／10:00～16:00
■休 館 日／毎週日･月曜日･祝日･年末年始
■入 館 料／無料
■駐 車 場／有

当館のホームページもご覧ください。
http://www.abs-tomonokai.jp

特定非営利活動法人 旭川文学資料友の会が運営しています。
2001年に活動を開始、2009(平21)年5月17日に開館しました。